

## ☆ ボランティアさんの一言 ☆

かに、しし、おとめ座生まれのみなさん、見頃ですよ♪

他にも春の星座はありますが、からす座はご存じですか？うみへび座の背中に乗った星座の一つで、ちょこんとした姿がかわいい星座です。寒さやらく春の夜、くらぶちこども天文台で星巡りでもいかがですか？

(星降るボトルより)

開館時間：15：00～21：30

☆ 4月の見頃の時間は19：00ごろです ☆

↓ 当日の天候はWeb、またはFacebook・Twitterにて ↓



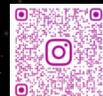
Web



Facebook



Twitter



Instagram

#くらぶちこども天文台

新Webになりました!



くらぶちこども天文台  
KURABUCHI KODOMO OBSERVATORY

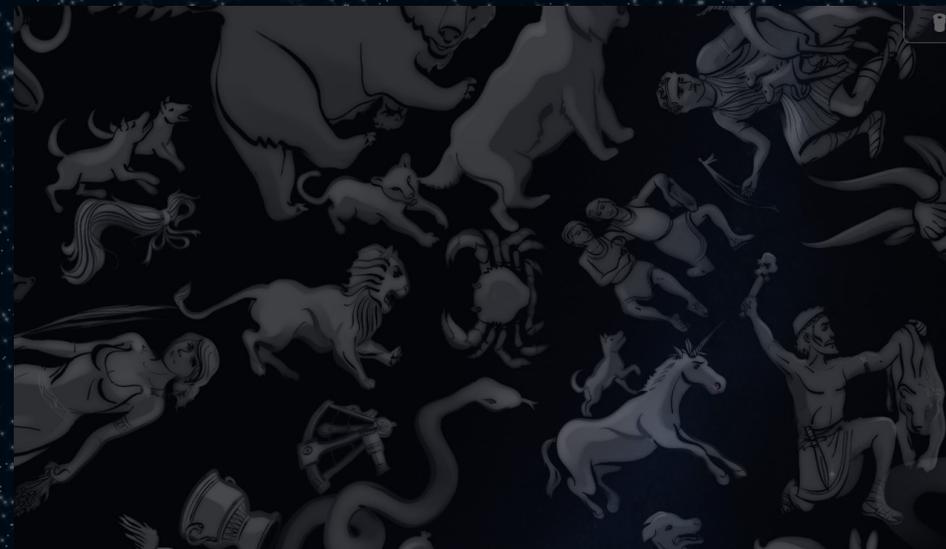
〒370-3403 群馬県高崎市倉渕町水沼2930番 TEL：027-386-6837

※ お天気などご不安な点ありましたらお気軽にお電話ください ※

# くらぶちこども天文台

## 2022★4月の星空

天文台のそばにある桜も開花を始めました。夜間は少しまだ冷たい風が吹く日もありますが、確実に春の訪れを感じます。それは空の上も同じで、きらびやかな冬の星は西に傾き、少し控えめな春の星座が昇ってきました。しかし、春の星の醍醐味は望遠鏡の中。天体観測にふさわしい、望遠鏡でしか見れない重星（肉眼では一つでも望遠鏡だと複数見える恒星）や銀河、星団が皆さんを待っています！



# 今月の星座

北

西

東

南



Stellarium 0.19.0 / <https://stellarium.org/ja/>より

誕生星座は、【かに座】【しし座】【おとめ座】が見頃になります。冬の星は西に傾き、ギリギリ見えるかどうかというところですよ。その代わりに春の代表格、【しし座】の首の部分が大きな鎌に見える『ししの大鎌』、北斗七星から【うしかい座】のアルクトゥールス、【おとめ座】のスピカにつながり、『春の大曲線』、アルクトゥールス、スピカ、【しし座】のデネボラでつくる『春の大三角』が楽しめます。

# 星空トピックス『眼視と電視』

夜空で無数の点に見える星。そこに望遠鏡を向けると、肉眼では見えなかった様々なものを見ることができます。星が密集する星団や、渦を巻く銀河、ガスの濃淡が美しい星雲…しかしながら、実際にそれらを望遠鏡で覗いてみたときにこう思ったことはありませんか？『あれ、なんだかぼんやりしてて良く見えない〜』と。

## ◇ 宇宙を肉眼でみる、という奇跡

星雲や銀河というと、どうしても図鑑のような写真を想像してしまいます。色とりどりのガスや、大きく渦を巻いた銀河の様子は宝石のように見えて飽きません。しかし、実際はなんだかぼんやりとしたモヤのようなものが見えるだけ。あれ、これが銀河？と首をかしげてしまうのも無理はありません。実は、銀河や星雲の写真は、そのほとんどが人間の眼に見えない淡い光まで見えるように“撮影”したもののなのです。そのため、実際に覗いた時は人間の眼が認識できる限界の光しか見ることができません。しかし、何千・何万光年も先の天体が発する光を肉眼で見れているという感動はまさに天体観測ならではの。皆さんもぜひ“生宇宙”を当館の望遠鏡で体感してみてくださいね！



※オリオン大星雲の見え方の違い。カメラの力を使うと淡い星雲の姿が見えてきます。